

物質・デバイス領域共同研究拠点・物質機能化学領域部会 平成 25 年度第 1 回研究集会

## フッ素が切り拓く新材料科学

主催：物質・デバイス領域共同研究拠点 物質機能化学研究領域部会

共催：物質・デバイス領域共同研究拠点 物質組織化学研究領域部会

協賛：日本化学会

日時：2013 年 6 月 26 日（水）

場所：東京工業大学 キャンパス・イノベーションセンター 多目的室 2  
（東京都港区芝浦 3-3-6）

10:00～10:05 開会の挨拶

10:05～10:45 「有機化合物への含フッ素官能基導入法：最近の進展」

網井 秀樹（群馬大学理工学研究院）

10:45～11:25 「ポリ（パーフルオロオクチルエチル）アクリレートを一成分とした液晶性トリブロック共重合体が形成するナノ周期構造」

石毛 亮平（九州大学先導物質化学研究所）

11:25～12:05 「膜タンパク質の構造・機能解析への応用を目指した新規部分フッ素化リン脂質分子集合体の開発」

園山 正史（群馬大学理工学研究院）

12:05～13:20 昼食休憩

13:20～14:00 「シリコン材料とフッ素」

今井 高史（モンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社）

14:00～14:40 「有機フッ素化合物の分子結晶工学」

片桐 利真（岡山大学大学院自然科学研究科）

14:40～15:20 「パーフルオロ基をもつゲルの不斉構造発現機構：振動円二色性分光法の応用」

佐藤 久子（愛媛大学大学院理工学研究科）

15:20～15:50 休憩

- 15:50～16:30 「フッ化黒鉛の化学と応用」  
田村 哲也 (セントラル硝子株式会社)
- 16:30～17:10 「ピンポイントフッ素化した多環式芳香族炭化水素 (F-PAH)」  
市川 淳士 (筑波大学数理物質系)
- 17:10～17:15 閉会の挨拶

オーガナイザー、世話人  
網井秀樹 (群馬大学理工学研究院)  
永島英夫 (九州大学先導物質化学研究所)  
小坂田耕太郎 (東京工業大学資源化学研究所)